

公益財団法人ワグナー・ナンドール記念財団

令和 6 年 度 事 業 報 告

【Ⅰ】 公益目的事業

事業概要

ワグナー・ナンドールの志を継ぎ、芸術文化の調査研究を行うと共に、その作品及び研究の 成果を広く一般に公開し、芸術文化の振興及び助成を行い、公益かつ社会に貢献する事業

(1) -1 展示事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールが制作した芸術作品、建物及び庭園、並びにワグナー・ナンドールに関する美術文献を広く一般に公開展示する美術館事業

【内容】

- ・ワグナー・ナンドール アートギャラリーを一般に公開する。
- ・芸術文化の振興のため、併設展会場（五角堂ギャラリー）を他の団体及び個人に無償提供し、併設展を開催する。
 - ・春季展/併設展 （五角堂ギャラリー）
「荒田秀也 絵画展一道のア・ラ・カルト」
 - ・ミニコンサート開催 4/21(日) 午後 1 時半から
 - ・秋季展/併設展 （五角堂ギャラリー）
「丑久保健一 彫刻展」
 - ・ミニコンサート開催 11/15（金）午後 1 時半から（計画外）

【期間】

定期春季展 4 月 16 日（火）～ 5 月 15 日（水）

定期秋季展 10 月 15 日（火）～11 月 15 日（金）

定期展以外の期間は休館日が不定期である為、電話・電子メールの事前予約
で、庭園のみ鑑賞が可能

【開館時間】 10 時～16 時 （入館は 1 5 時半まで）

【休館日】 定期展は月曜日、 その他の期間は不定期

【料金】 大人 1,500 円 高校生・大学生 1,000 円 中学生以下は無料 団体割引あり

【広報】 DM送付・配布、ポスターの配布・掲示、HPに掲載

内訳	期間	来館者数			県内外の割合
春季展	4月15日～5月15日	347 人	県内	244 人	70%
			県外	103 人	30%
秋季展	10月15日～11月15日	414 人	県内	312 人	75%
			県外	102 人	25%
期間外	その他の期間	49 人	県内	37 人	76%
			県外	12 人	24%
総計	年間合計	810 人	県内	59 人	75%
			県外	217 人	25%
内訳	期間	初来館者数		期間の割合	
春季展	4月15日～5月15日	204 人		59%	
秋季展	10月15日～11月15日	269 人		64%	
期間外	その他の期間	45 人		92%	
総計	初来館者数の総数	518 人		64%	

(1) -2 作品の維持・管理

- ・庭園の手入れ 雨水の管理、エントランス手すり設置、中庭の集中手入れ、沿道の枕木の補修、
他 通常手入れ

- ・彫刻作品の手入れ 現状把握と方向性の意見交換、通常手入れ

(1) -3 財団施設の維持・管理

- ・建物の保全・修理 など
- ・電灯の設置 3 ヶ所
- ・休憩所にベンチ設置
- ・設計図等の保存棚の設置計画

(2) 調査・研究事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールの芸術作品の調査・研究を行い、その理念及び哲学を学術的に研究し、その成果を発表する事業

【内容】

ワグナー・ナンドールの芸術作品の調査研究、収集を行い、研究の成果を美術文献等として発表及び頒布する。

- ・ワグナー・ナンドールのほぼ全作品を網羅した『作品写真集』を頒布
- ・『哲学者・彫刻家ワグナー・ナンドール』の日本語訳を頒布
- ・DVD『ワグナー・ナンドールの世界』日本語版、英語版を頒布
- ・DVD『妻が語るワグナー・ナンドールとその世界』日本語版、英語版を頒布
- ・DVD『違いを超えて世界を結ぶ「哲学の庭」』日本語版、英語版を頒布

【頒布先】

栃木県を中心に図書館、美術館、学校等に贈呈。

個人の希望があれば 原価にて頒布した。

【広報】

展示会場にて展示とともにHP上で紹介し、新聞・雑誌・テレビへも積極的に情報発信。

(3) 講習会・セミナー事業

【趣旨】

ワグナー・ナンドールが研究開発したデッサン教授法を広く公開し、講習会、セミナー等を催す事業。

【内容】

- ・ワグナーの考案した「デッサン教授法」をわかりやすく DVD にまとめた
- ・デッサン教授法の指導動画は一本目撮影完了、ただし取り直し検討中
- ・武蔵野大学教授 生井先生、茨城大学教授 島先生、他の協力で編集し、令和 6 年度完成企画は実施できなかった。
- ・今後、この「デッサン教授法」を広く一般に公開し、講習会、セミナー等を催す。
- ・「デッサン教授法」を広く一般に公開、講習することにより、デッサン技術の向上に貢献したい。

(4) 助成金授与事業

【趣旨】

栃木県の芸術活動・文化活動の更なる普及啓蒙のため、芸術文化に携わる者に対してワグナー・ナンドール記念研究助成金を授与する事業。

【募集要項】

栃木県の芸術活動・文化活動の更なる普及啓蒙のため、栃木県の芸術・文化の向上に寄与すると認められる活動を行う個人（団体）に対し、助成金を交付。

【令和 6 年度受賞者（第 8 回）】

齊藤晶さん 東京都立井草高等学校芸術科 美術教諭（日本画家）

「高等学校芸術科美術における日本画画材を用いた表現活動の 指導について」

https://www.instagram.com/situakr_?igsh=bXJqZ3g1cGZlbTk4

【Ⅱ】 そ の 他

(1) 理事会、評議員会 会議開催

- ・ 第 33 回理事会 会議 令和 6 年 5 月開催
議案 ①令和 5 年度 事業報告並びに決算書類の承認
②第 28 回評議員会招集について
- ・ 第 28 回評議員会 会議 令和 6 年 6 月開催
議案 ①令和 5 年度事業報告並びに決算書類の承認
②理事の選任
- ・ 第 34 回理事会 会議 令和 6 年 6 月開催議案 ①代表理事
(理事長)の選定
- ・ 第 35 回理事会 会議 令和 7 年 3 月開催
議案 ①令和 7 年度事業計画案並びに予算案の承認
②第 29 回評議員会招集について
- ・ 第 29 回評議員会 会議 令和 7 年 3 月開催
議案 ①令和 7 年度事業計画案並びに予算案の承認

(2) 中期 5 ヶ年計画の策定

- ・ 旧 タオ財団から引き継いでいる各種規程類を現状に合わせて整備途中
- ・ 建物整備計画 策定
- ・ 庭園管理計画 策定
- ・ 作品整備計画 策定

(3) 広報活動の出版・作成

- ・ 和久奈ちよ著・堅田憲弘評議員編
『ワグナー・ナンドールと歩んだ道』の出版
2024 年 9 月 22 日初版第一刷発行 3,000 部
- ・ パンフレット作成、配布
- ・ 作品の絵葉書 「哲学の庭」 「母子像・ふるさと」 「散歩の夫妻」を作成・配布
- ・ 館内案内図 を作成、配布
- ・ 年報作成、配布
- ・ 各種取材への協力

WEB 関連

・公式 HP の更新

- ・公式 Web サイトでは、見やすさ、使いやすさとともに情報の整理、充実に努めた。また、海外向け情報(英語版)を一層充実させる予定。
- ・財団の事業及び活動はWebサイトを独立し、各サイトの相互リンクを密にすることにより、情報の整理、充実。
- ・携帯版のモバイルサイトを一層充実。
- ・ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどのソーシャルメディアを活用することで、よりタイムリーな情報発信をし、情報共有の場としてさらなる利用者の拡大を目指す。

(4) 他の団体との提携

- ・ワグナー・ナンドールの作品を保有している栃木県立美術館、芳賀町、益子町、東京都中野区、札幌市、並びにハンガリー、スウェーデン等の団体と連携、協力。
- ・役員等は来賓として参加したり、シンポジウムのパネリストとして出席。
- ・共同でホームページの公開を行う。

① 栃木県内の各種団体との連携

- ・栃木県立美術館の移転計画案を共有し、栃木県の取組に協力
- ・宇都宮大学 遠藤先生の建築調査に協力
- ・芳賀町の「ロマンの碑」再建に協力
- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

② 東京都中野区との提携

- ・哲学堂公園第 5 回フォトコンテストへの協力
- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

※作品の手入れ、保存に関する意見交換

③ 北海道札幌市との提携

- ・ポスター、DM、パンフレット、各種資料などの提供
- ・広報活動への協力

※作品の手入れ、保存に関する意見交換

④ ハンガリー アカデミア・フーマーナ（ワグナー・ナンドール作品保全財団）との提携

下記の各種イベントへの資料提供 および助言などを行い協力

- ・「ハンガリアン・コープス」 セーケシュヘフェールバール市 記念式典
- ・ワグナーシンポジウム
- ・「母子像・ふるさと（石彫）」 ブダペスト市 記念会
- ・ハンガリーで新たに発見されたワグナー作品の調査研究
 - ・ワグナー賞記念行事及びワグナー賞選抜
- ・ワグナー・ナンドールの記録・録音テープなどを 英語から日本語に翻訳の検討
- ・各種広報活動への協力
- ・各種資料の整備・提供

⑤ スウェーデンの関係者との提携

- ・ワグナー作品の調査、研究、保存、広報活動